

目標達成計画

事業所名 認知症対応型共同生活介護
グループホームかんの里(きずなユニット)

作成日 令和4年3月31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に木曜をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた、目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	虐待防止廃止委員会については、身体拘束廃止委員会と同時開催で結構ですが、議事録については各々作成される事を望みます。	定期的に虐待防止廃止と身体拘束廃止について会議を行います。	3ヶ月に1回、ユニット会議の際に虐待防止についてと身体拘束廃止についての話し合いを行います。議事録は各々に作成します。	2月
2	23	思い・意向・希望より利用者の生きがいに繋げていかれると良いと思います	個々の思いや希望を聴き取り、本人の生きがいや楽しみのある生活を送って頂きます。	普段からの生活態度や会話などから思いや意向をくみ取り、日々の記録を残しケアプランに反映させ充実した生活を支援します。	6月
3	33	看取り研修や勉強会を行われる事も良いと思います。	年に1回、看取りの研修を行います。	オンライン研修を行います。看取りの方がおられる場合は、ユニット会議で職員の考えや思いを聞きその方にあつた最期を迎えられるように支援します。	12月
4	35	事業継続計画(BCP)を策定され自然災害等でも業務が継続できる体制作りに取り組まれる事に望みます。	事業計画を皆で作成します。	自然災害やコロナウイルス感染時など業務が継続出来る様に管理者を主として事業継続計画を作成します。	12月
5					